

北薩感染症情報

2019年第51週(12月16日～12月22日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1
北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課
電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127
E-メール kita-kenkou-shippe@pref.kagoshima.lg.jp

川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報発令中 ○: 注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル			注意報レベル	川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始基準値	終息基準値	基準値		前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	75	136	19.43	↗	○	76	136	27.20	↗	○	
小児科定点	RS	-	-	-	-	1	0.25	↗	-	-	-	-	→	-	
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	-	3	7	1.75	↗	-	12	10	3.33	↓	◎	
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-	38	25	6.25	↓	◎	10	14	4.67	↗	-	
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	-	17	9	2.25	↓	-	6	3	1.00	↓	-	
	水痘	2.0	1.0	1.0	-	-	-	→	-	1	2	0.67	↗	-	
	手足口病	5.0	2.0	-	1	2	0.50	↗	-	3	-	-	↓	-	
	伝染性紅斑	2.0	1.0	-	6	3	0.75	↓	-	-	-	-	→	-	
	突発性発疹	-	-	-	1	2	0.50	↗	-	-	2	0.67	↗	-	
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-	2	1	0.25	↓	-	-	-	-	→	-	
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	-	-	-	-	→	-	/	/	/	/	/	
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	-	-	2	2.00	↗	-	/	/	/	/	/	
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	3	3.00	↗	-	
	クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに属する	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-	
インフルエンザ 入院報告	-	-	-	1	1	/	→	-	-	5	/	↗	-		
報告数合計		-	-	-	144	189	/	↗	/	108	175	/	↗	/	
<p><注意報・警報></p> <ul style="list-style-type: none"> 川薩保健所管内 「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の流行発生警報」, 「インフルエンザ 流行発生注意報」いずれも2週連続発令 出水保健所管内 「咽頭結膜熱 流行発生警報」, 「インフルエンザ 流行発生注意報」いずれも3週連続発令 <p><全数報告></p> <ul style="list-style-type: none"> 川薩保健所管内 なし 出水保健所管内 なし <p><インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等></p> <ul style="list-style-type: none"> 川薩保健所管内 学年閉鎖(小学校1) 出水保健所管内 学級閉鎖(保育園1, 小学校1) 															
<p>○ 第51週のトピックス</p> <ul style="list-style-type: none"> インフルエンザの予防について(～咳エチケットをみんなで守ろう～) 															

(警報)

○咽頭結膜熱について

【警報開始基準値 3.0 警報終息基準値 1.0】

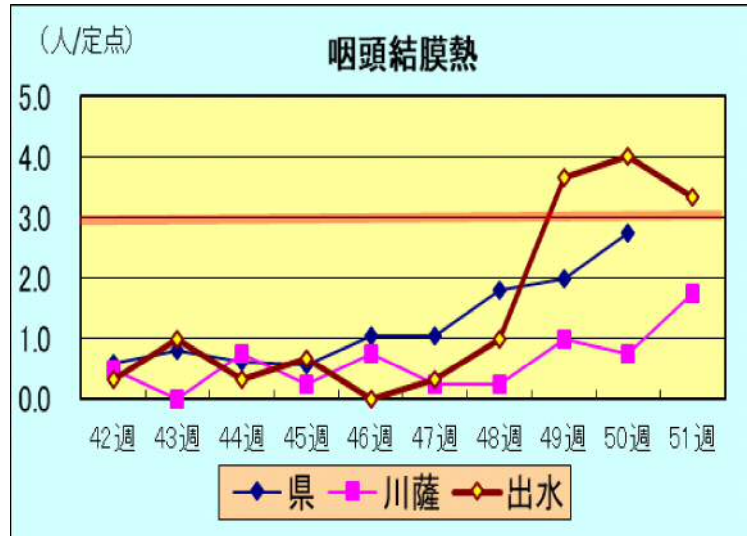
第51週の咽頭結膜熱の発生状況は、川薩保健所管内からは、7名(定点当たり報告数 1.75)の報告がありました。

出水保健所管内からは、**10名**(定点当たり報告数 3.33)の報告がありました。

3週連続で流行発生警報です。



(第51週は川薩・出水のみ掲載)



○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について

【警報開始基準値 8.0 警報終息基準値 4.0】

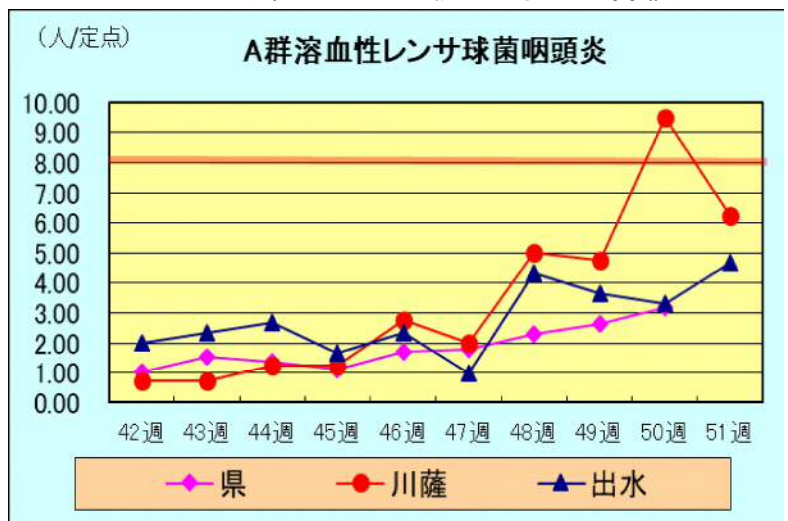
第51週のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の発生状況は、川薩保健所管内からは、**25名**(定点当たり報告数 6.25)の報告がありました。

2週連続で流行発生警報です。

出水保健所管内からは、14名(定点当たり報告数 4.67)の報告がありました。



(第51週は川薩・出水のみ掲載)



(注意報)

○ インフルエンザ

【警報開始基準値 30.0 【注意報開始基準値 10.0 警報終息基準値 10.0】

(第51週は川薩・出水のみ掲載)

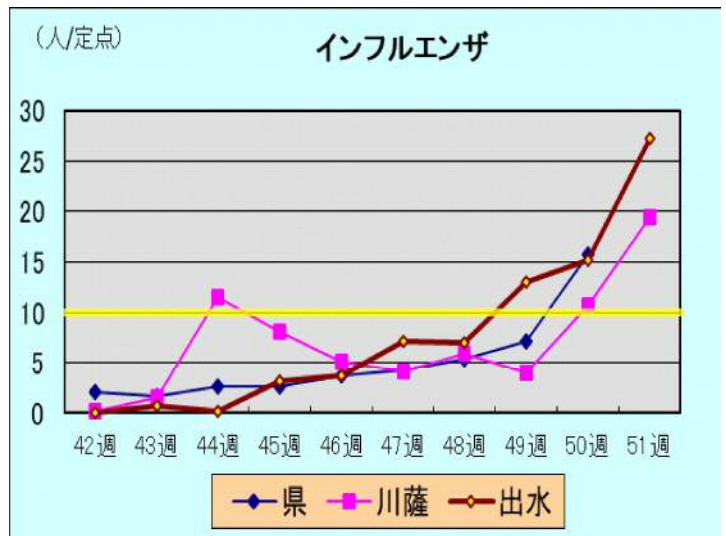
第51週のインフルエンザの発生状況は、川薩保健所管内からは、136名(定点当たり報告数 19.43)の報告がありました。

50週よりも61人報告が増えています。
2週連続で流行発生注意報です。

出水保健所管内からは136名(定点当たり報告数 27.20)の報告がありました。

50週よりも60人報告が増えています。
3週連続で流行発生注意報です。

下記の内容を参考に予防に努めてください。



人にうつさないよう気をつけよう

第50週の県内 及び 第51週の管内のインフルエンザの発生状況

第50週における県内のインフルエンザ患者報告数は、**流行発生注意報基準値 (10.00)** を超え、定点当たり「**15.76人**」に増加したことから、鹿児島県は、県内全域に「**流行発生注意報**」を発令しました。

川薩保健所管内における第51週のインフルエンザ患者報告数は、第50週よりも61人増えて、136人で定点当たり「**19.43人**」です。

出水保健所管内においても、第50週よりも60人増えて、136人で定点当たり「**27.20人**」と警報基準値 (30.00) に届きそうな勢いで患者が増加している状況です。

患者の年齢構成では、特に小学生、中学生の年代に多くみられ、学級閉鎖、学年閉鎖等の処置がとられています。

今後、感染の拡大を防ぐためには、次記の ~咳エチケットをみんなで守ろう~ を参考に、感染を広げないよう気をつけましょう。



～咳エチケットをみんなで守ろう～

⚠️ 咳エチケット違反してませんか？

咳やくしゃみを手でおさえる



咳やくしゃみを手でおさえると、その手にウイルスが付着します。ドアノブなどを介して他の人に病気をうつす可能性があります。

何もせずに咳やくしゃみをする



咳やくしゃみをするとき、しぶきが2mほど飛びます。しぶきには病原体が含まれている可能性があります。他の人に病気をうつす可能性があります。

他人への感染を防ぐため、咳エチケットを行きましょう。

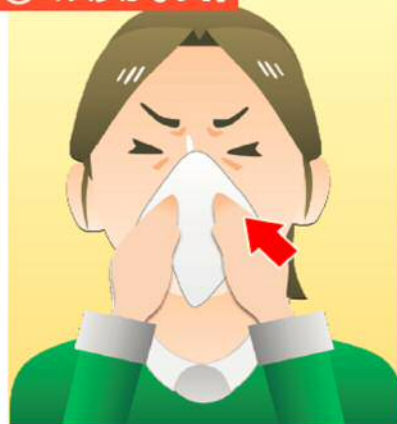
3つの咳エチケット 電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう

① マスクがない時



① マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

鼻から顎までを覆い、隙間がないようにつけましょう。



② ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

ティッシュ:使ったらすぐにゴミ箱に捨てましょう。
ハンカチ:使ったらなるべく早く洗いましょう。

① とっさの時



③ 袖で口・鼻を覆う

マスクやティッシュ・ハンカチが使えない時は、袖や上着の内側で口・鼻を覆いましょう。

こまめに手を洗うことでも病原体が拡がらないようにすることができます。

咳エチケット解説

厚生労働省 咳エチケット



バーコード読み取り機能付き携帯電話もしくはスマートフォンでご利用になれます。



ひと、くらし、みらいのために

厚生労働省

Ministry of Health, Labour and Welfare

©練山創・講談社/「進撃の巨人」製作委員会